

頃、低いフェンスにツタとかバラをからませているお家が多くなってきたというので楽しみにしております。

黒田 白川の明午橋のところに鶴田公園というのがありますね。あれは鶴田さんが、人のためというか町のためにきれいにしているわけです。私は、日本人みんながあの気持ちになったら、見違えるほどきれいになると思います。あれがわれわれの教育の手本ですよ(笑)。

新・いろはがるた

黒田 白川の明午橋のところに鶴田公園というのがありますね。あれは鶴田さんが、人のためというか町のためにきれいにしているわけです。私は、日本人みんながあの気持ちになったら、見違えるほどきれいになると思います。あれがわれわれの教育の手本ですよ(笑)。

方法はいろいろあると思います。ひとつの思いつきですが、「いろはがるた」みたいなものはどうでしょうか。例えば、犬をつれて歩くときは、必ずウンコを入れるものを持っていくということ、子どもが横からそのことを口に出して言うとか。かるた遊びそのものは、

だって、久しぶりに京都に行く機会があったんです。あそこでは、日本的な一流の老舗が、本当に看板ひとつ出していない。普通のしもたやでちゃんと商売が成り立っています。さっきの黒田先生の、自分の店の看板が見えやすいように街路樹まで切るとい話を聞きながら、そのことを思いだしたんですが、いかに情報化時代とはいえ、看板が氾らんして、ひとつも個性がない。長い目で見た場合、あまりいいとは言えないと思います。非常に対照的に感じましたね。

いまはほとんどありませんけれども、そういう簡単なよくわかるようなものを、ずっと広げていくと、覚えやすい、掲示しやすい、ポスターにもなるということ、何か大きな意味を持ってくるんじゃないかと思えます。

- ① 犬をつれたらウンコの始末。(笑)
- ② 論より実行。
- ③ 花どろぼうの罰あたり。
- ④ ながにがしい古ポスター。
- ⑤ ほっとくからきたなくなる。

- ⑥ 平和は花から緑から。
- ⑦ 特別史跡は国家の宝。
- ⑧ 力あわせて環境浄化。
- ⑨ 竜頭蛇尾に終わらすな。
- ⑩ ぬきんでたい自然保護。
- ⑪ 川はゴミ捨て場ではありません。
- ⑫ 歴史を伝える文化財。
- ⑬ 長唄うつした坪井川。
- ⑭ 落書しないよい子ども。
- ⑮ むやみやたらに木を切るな。
- ⑯ 植木市、春を呼ぶ。
- ⑰ 乗りかかった江津湖の清掃。
- ⑱ 来るな入れるな公害工場。
- ⑲ 野鳥の声で朝がくる。
- ⑳ 毎日の心がけは家の周囲から。
- ㉑ 県の木育てて県づくり。
- ㉒ 不法建築は白川よさをブチこわす。

端になりましたけれども(笑)まあ、そういうものを衆知を集めて作って、例えば新聞あたりでも、一日にひとつずつ、それに対する実例をあげたりしながらPRしてもらおうとか。そうすれば、少しは役立ちませんかと思えますね。

◆自発的な盛り上りを

今江 例えば、県内のはとんどの桜がテングス病にかかっています。そこで熊本記念植物採集会が、熊本県からテングス病をなくそうという運動をやっております。桜は、自分たちが桜を見ようとして植えたんだから、みんなが病気を治療しようと呼びかけているわけです。ひどくやられたのは切るのに時間がかかりますけれども、軽いうちに処置すると、柿のもしぎと同じような作業で、冬の間やれば簡単にすむことなんです。

今江 いままで観光課あたりにお願いで、市町村や学校にピラは何度も配っているんです。ところが、やっぱりなんとなく、いいさ、そのうちにやろうとい

私の提案

子どもに美しい心を

熊本市栄町 正木 果

「緑の環境づくり」のご提言は大変結構なことと今後地道にあせらず進めて行くべきでしょう。大きな視野に立った対策を打出してゆくことも大切であります。同時に県民個々の環境改善もより大事なことのように思います。私は最近欧州を旅行してきましたが、特にスイス、西ドイツ、オーストリアの清潔さに驚きました。車でどこまで走っても家々に花が咲き乱れ、目路の限りきれいに刈られた野原。国民の一人々々がよほどの自覚を持たねばこう徹底した美に対する認識と成果は生まれてこないと思います。数カ月前は、飛騨の高山とその周辺を旅してきましたがそこに欧州なみの美しい環境を愛する人を発見し、日本人は国民性が違うから駄目だという認識を改めました。吸殻も捨てられぬ清潔さなのです。市内の通りの側溝には滞ることのない水が流れ、家々は植木鉢が緑をさそい、それぞれ思いつぎの形で花がおっています。指導層の方々や学校の先生方には是非見ていただきたい方法として、小中学校の生徒を通じて家庭を教育していただきたいことを提案します。純真な子どもに美しい心を育ててもらいたいです。受験一たん張りの教育しか教えられない先生では美しい町づくりに協力できる次代の大人はできません。また、警察ではご苦労でも衛生上の立場から一軒々々に注意の目をくばっていただきたいのです。道路上に個人の所有物(特に商店街)がはみ出して通路を狭くしたり、不潔なものが放置されていたり、現在では全く放任意気です。そこから出発せねば欧州なみの、高山なみの美しい環境まで達することはおぼつかないでしょう。かけ声ばかりでは駄目です。実行に移すことです。地域ごとにモデル町村を作ること一つの方法かも知れません。さすれば十年をまたずに住みよい世界が実現出来ると思います。美を愛する人は多いのです。県民運動の一環として是非そのきっかけを作ってください。

望まれる県民の公德心

菊池郡大津町室 久保田 力

街路樹を育てることなどに結核です。各家庭でも最近鏡のように庭作りや盆栽に熱中し、屋敷内の美化に努力している人が多いのを見受けま。これまた結構です。しかし、一歩外はどうでしょうか。環境の美化については無知なのか、無関心なのか、誠に驚くばかりです。家の下水は川に流れるような設備をし、ちりも夜屋なく川に投げ込む。犬は放し飼い。こんな家庭が相当に多いことをわれわれは直視しなければならぬでしょう。戦前は白川にも鮎が住み、上中流では飲み水にも利用し、夏は水泳の楽園であ

各家庭でも下水だめを作り汚水は地下に吸収させていた。塵芥(ちりあくだ)は焼き、不燃有機物は穴を埋めたりして処理していた。都市の中では出来ないことだが、白川や江津湖を昔の姿にするにはこの点に着目せねばならぬだろう。

次に、飼犬の管理や野良犬について毎年何回となく新聞に投書があるが、いこうに改善されない。放し飼いや野良犬、捨て犬のために多くの人々が迷惑していることは、いちいち述べる必要もない。美しい郷土、住みよい郷土を作るには、県民の良心や公德心にうったえることも必要であるが、それを持つだけでは、百年河清で、住みにくい、きたない郷土となること近し、と私は訴えたい。それではどうするか。

- 一 関係当局は信賞必罰で対処すること。
- 二 県は環境美化のモデル市町村を設置、市町村は地域のモデル部落などを指定して、これを奨励するなどすれば、効果が現れると思う。

県道松橋線バイパス設置を早く

江津湖都市公園整備促進期成会長 林 田 恒 甫

自衛隊のご理解と、沢田知事のご努力の賜として、さすがのタイワンナギも見事に征服されて、さわやかな初夏のそよかぜに競のような湖面を見ることができるようになった。江津湖周辺の者ばかりではなく、県民全体のよるこびとして感謝している。この感激を胸いっぱいにはらませながらの江津堤からの眺望は実にすばらしいものであるが、たえまなく走る自動車の危険には、うんざりしてしまふ。これでは江津湖が公園化されても、公園として大衆の慰安をもとめることは不可能のことである。

この際、是非とも県道松橋線バイパスを東郵便局前から熊農高校を経て中の瀬までに設置してもらいたいものである。これが江津湖都市公園整備の第一歩であると思う。この道路は昭和の初めに市で一度計画したことがある。当時の金で二万円をかけて測量も済んでいるのであるが、所島地区の住民の一部に反対があった中止になった。その反対の理由としては、道路を高くつくれば、大雨によって水田に冠水した水のひき方が遅くなる、というのが主な理由であった。土木技術が進歩した現在では所々に陸橋をつくれればこの心配はなくなるから、いまでは地区民としてはその設置を希望するものばかりである。現在熊農高校以南は家も、まばらで大部分は農地であるから土地の買収もさほど困難ではない。又新設工事の県道浜線との接続もいまなら都合よくできることである。また、予定線の東バイパスともクロスするから江津湖に行くにも便利である。以上のような事情を斟酌して早急に調査に着手してもらいたい。